

私たちのまちで、私たちの舞台がしたい

日高川のある故郷を愛してやまない人々の絆を描いた「絆の星～鼓動響く清流の地より～」。
友情、故郷を思う気持ち、将来の夢などそれぞれの心に宿る「絆の星」を大切に、
日高川町と大阪狭山市の子どもたちの更に飛躍した舞台の幕が上がる。

あらずじ

故郷「日高川」のPR活動を担当することになった「のぞみ」だが、
様々な葛藤から力が入らず共に活動する親友「たま」と、すれ違っ
てしまう。実は「のぞみ」は、町を去ろうとしていた。そんな時、この
町に住もうとする「かな」と出会う。「この町を知りたい」強く願っ
たとき鈴の音とともに現れたのは、紫のあけ花のような人だった。

「神聖なこだま響く、緑深き山、澄みきった星空。あたたかな人の
ぬくもり。そして 私の根っこ、日高川の流れ。」

日高川に伝わる「丹生都姫伝説」「安珍清姫伝説」「日高川筏流し唄」
などをモチーフに、「星を宿す旅」に出た少女たちが、みつけたもの
は・・・

（絆）

ふたりのひとつ星宣言より

私たちのふるさととは

緑豊かな 星ふるまち

花咲く水辺が 輝くまち

厳しい自然と共に生きる

たくましい大人が眩しいまち

先人の意思をうけついで

夢ある大人が頑張るまち

ここで過ごした日々が

心に光るひとつ星となる

そして今 互いに星が重なって

二つのまちに奇跡が起る

永遠に続く絆が生まれる

僕らがこの町の元気に

私たちがこの町の希望に

未来を照らす ひとつ星となる

日高川町と大阪狭山市との交流概略

2000年5月	水の郷百選に選ばれた事を契機に旧美山村と大阪狭山市が友好都市提携。
2006年11月12日	日高川ふれあいまつりに大阪狭山市で活動を始めた表現倶楽部うどいが出演。 日高川町の子ども達との交流が始まる。
2012年6月24日	交流舞台を支えるため「未来サポート日高川」結成
2012年8月18日	「ふたりのひとつ星」公演（会場：日高川交流センター）
2012年	「あすなろ倶楽部・絆の星」結成
2014年8月23日	「絆の星～鼓動響く清流の地より～」公演
2016年8月20日	「絆の星～鼓動響く清流の地より～」公演予定

この事業は、公益財団法人地域社会振興財団の交付を受け、
「長寿社会づくりソフト事業」として実施しています。